

2023.8.8 九州経済連合会 第1回 筑後地域委員会 議事録要旨

1. 佐藤委員長（㈱筑邦銀行）あいさつ

筑後地域の活性化に取り組んでいくため、会員皆さんの意見を集約しながら今後の在り方について検討していきたい

2. 副委員長、幹事紹介

司会より副委員長2名、幹事1名の紹介

- ・副委員長 信号電材(株) 糸永相談役
- ・副委員長 (株)オーレック 今村社長
- ・幹事 西日本鉄道(株) 清水専務

各会員については名簿参照

筑後地域委員会の会員企業48社中、本日の参加は25社

3. 2023年度事業計画について

(1) 九州経済連合会事業について（説明者：九経連経営企画室久保室長）

九経連倉富会長の思い（筑後地域委員会創設）を説明

九経連は九州から日本を動かし、九州を変えていきたい。そのためには九州全域の力を結集して一つになって日本を動かしていきたい

九経連のアセットは人と人とのネットワーク、会員、地域とのエンゲージメント

今年度より改革するため、筑後地域委員会を設立。ぜひ、地域の皆様の声を聴きたい

【資料1説明】

九経連ではリーディング産業、DX、カーボンニュートラルなどに取り組んでいる

今年度、組織再編を行った。新たに地域共造委員会を設立し地域のネットワークを強化していく

福岡県は、今まで北九州地域委員会のみだった。筑後地域は魅力がある。筑後を拠点に取り組んでいきたい

質疑なし

(2) 筑後地域委員会事業計画について（説明者：事務局（西日本鉄道(株)野口課長））

【資料2説明】

筑後地域委員会は今年度新たに設置された委員会につき、各会員の顔合わせ、九経連の目的を認識し筑後地域の課題抽出を目的とし、様々な意見を受けて、次年度以降の課題解決に向けた活動に繋げていきたい

質疑なし

4. 意見交換

佐藤委員長より、事前に集約した意見の紹介

- ・アイスマン(株)

筑後地域は知名度があるものの、観光資源に乏しいと感じる

以前に久留米大学の先生の講演で、弥生時代の筑後地域の話聞いて観光価値があることがわかったので、興味があれば先生に講演をしてもらったらどうか

- ・(株)ブリヂストン

自然災害（豪雨の頻発、洪水等）、特に水害は大きなリスクである

行政が対策を進めているものの、年々増加する豪雨に対して筑後川水系の治水対策は充分とは言い難い

行政、産業界それぞれの役割を整理し、治水事業にどう取組むかを組立てるのはどうか

- ・丸東産業(株)

今後の事業予測のため、業種別に現況、今後の展望を各会員に伺いたい

- ・社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院

筑後地域における 2025 年問題

保健・医療・介護・福祉の強化

- ・隆勝堂フーズ(株)

人口、労働力減少の中、一社だけでなく地域で何ができるか、地域を巻き込む形で事業を行っていかねばと考える

省人化を進めるうえでの検討など、官民で考えていかねば市町の消滅に繋がっていく

各会員による意見交換

- ・九経連堀江専務理事

九経連としては、各地域の課題をすい上げて解決していくことが仕事

そのため地域参事を設置し、情報収集し、勉強している

筑後には力がある企業が多いので活かしていきたい。皆さんの意見を聴きながら筑後地域を永続できるような地域にしていきたい

- ・(株)中村製紙所

製紙業の他に中村園を経営。生薬、ハーブ、お茶の生産を行っている

行政（福岡県・国）に筑後地域を国際医療予防都市にできないかと持ちかけている

筑後地域は一体感がないように感じる。ベクトルを定めると良い地域になるのでは

- ・(株)ニシケン

筑後地域には観光資源があるが、観光客などは福岡から太宰府へそして柳川へと筑後がとばされている。アピールできるのであればおもしろい

- ・九経連堀江専務理事

観光に関して、ツールド九州の紹介（九経連が主催者）

1 日目福岡県。被災地復興をアピール（朝倉やうきは、筑後を回って大牟田まで）

2 日目熊本県、3 日目大分県と3 県をまたぐ。ぜひ成功させたい

サイクルツーリズムの狙いとして、プロのレースを行い、各地域を世界に発信し海外から観光できてもらいたい

- ・佐藤委員長

過去の歴史など、インバウンド観光に使えるのでは

治水対策（特に農業）は行政に訴えて安全性を高めていく必要があるのでは

例えば農業でも、いろんな規制があり活動を阻んでいる。特区などの提言を行政に行っていければ

筑邦銀行はビジネスモデルとして農業に取り組んでいる

県境をまたいだ連携も必要では。海外に打って出るには物流など空港も重要（佐賀空港）

- ・(株)中村製紙所

筑後地域は個々ではなく、一丸となって勝負をしたらよいのでは

農業に関して、産地偽装による被害から地域・農産物を守ることが重要

- ・信号電材(株)

大牟田地域については、以前は炭鉱で栄えていたが、いまは人がいない

祭りの時だけ人が集まる。様々な資源はあると思うのでPRが重要

- ・アイスマン(株)

同業種だけでなく九経連全体が一丸となった取り組みが必要

すべての人が面白いとなるような取り組みができれば

例えば、毎月でも何かの取り組みができれば。それくらいの気持が必要なのは

筑後地域の活性化のために久留米大学の先生の話の話を聞いてみてはどうか

- ・久留米工業大学

D X の分野で文部科学省のお墨付きをもらっている
特定成長分野への転換（デジタル、グリーン分野）、大学院レベルの強化を行っている
デジタル分野で地域貢献を行いたい
有償インターンシップの提案。各企業のデジタル化に当大学の大学院生を有償で活用
していただけないか

5. 昼食会（懇親会）

昼食をとりながら各会員自己紹介

6. その他

次回は 9/15（金） 15：00～ハイネスホテルで九経連倉富会長との意見交換会を予定

終了